

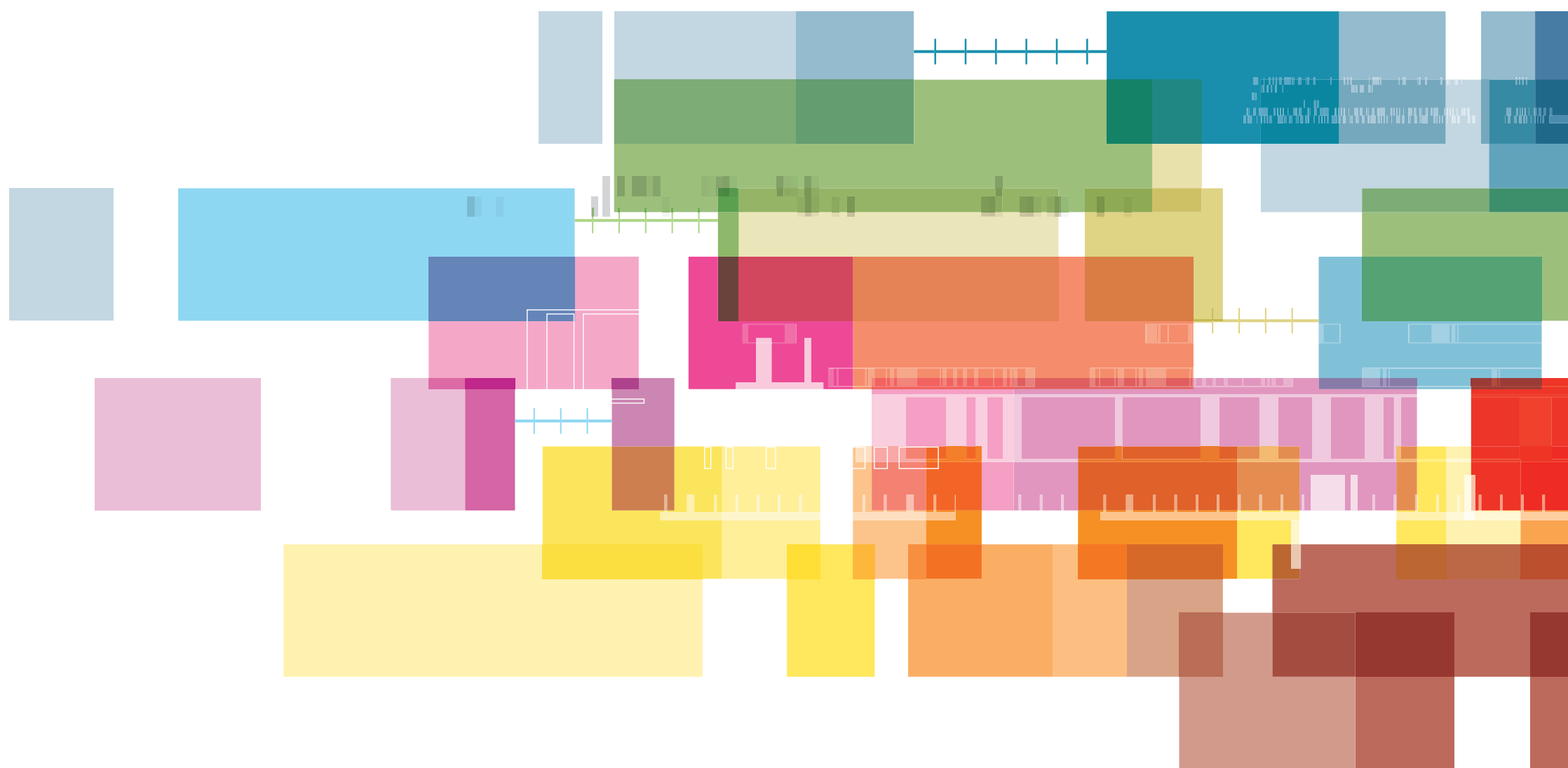


会社案内 **2022-2023**

日本イーライリリー株式会社

<https://www.lilly.co.jp/>

兵庫県神戸市中央区磯上通5-1-28 LILLY PLAZA ONE BLDG.





Lilly

Our Purpose

世界中の人々の
より豊かな人生のため、
革新的医薬品に思いやりを込めて

**Lilly unites caring with discovery to create medicines
that make life better for people around the world.**

Our Values

Integrity

誠実さ

Excellence

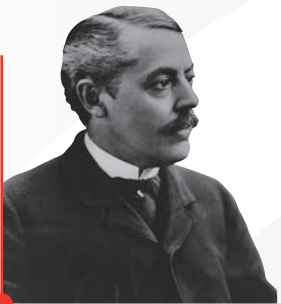
卓越性の追求

**Respect
for People**

人の尊重

150年近い歴史の中で
多くの革新的な医薬品を発見してきた
グローバル製薬企業の軌跡

1876



イーライリリー大佐は、
人々にとって真に有用な薬の開発をめざして、
米国インディアナポリスで
イーライリリー・アンド・カンパニーを設立

1923

世界で初めてインスリン製剤の大量生産を実現。
一般販売を開始



1943



世界初の抗生物質・ペニシリンの
大量生産手法を開発

1955

ソークポリオワクチンを世界で初めて製造・販売



1961



リリー初となる抗がん剤、ビンブラスチンを
複数のタイプの抗がん剤として発売

1982

世界で初めて
遺伝子組み換えヒトインスリン製剤の誕生





私たちリリーは、「世界中の人々のより豊かな人生のため、革新的
医薬品に思いやりを込めて」をOUR PURPOSE(使命)とするグ
ローバルな研究開発型製薬会社です。創立以来、150年近くな
る歴史の中で、真のニーズに応える高品質な医薬品を提供する
ことに尽力してきました。

日本では45年以上にわたり、日本の患者さん、医療関係者、地域
の方々とのつながりを大切にしながら、日本イーライリリーとして
成長してきました。

日本イーライリリーは中期経営目標として「2025年までに累計
2,350万人の日本の患者さんへの貢献」を掲げています。その目
標に向け、私たちは糖尿病、がん、神経変性疾患、自己免疫疾
患、疼痛の5つを注力領域に据え、グローバルでの開発基盤を活
かしていち早く日本の患者さんに革新的な医薬品を届けられるよ
う、研究開発に力を注いでいます。また、医薬品の開発に加えて、
疾病への理解や患者さんへの革新的なソリューション、治療オプ
ションの提供につながるデジタルテクノロジーの活用も進めてい
ます。

私たちは、幅広い多様性を受け入れ活かしながら社員の成長を
高める組織と企業文化を醸成することで、患者さん中心のイノ
ベーションを推進し、事業を行う地域とともに持続的な成長を図
り、日本の患者さん、ご家族、医療関係者へさらなる貢献ができる
よう、引き続き日本イーライリリーとして取り組んでまいります。

日本イーライリリー株式会社
代表取締役社長
Simone Thomsen シモーネ・トムセン

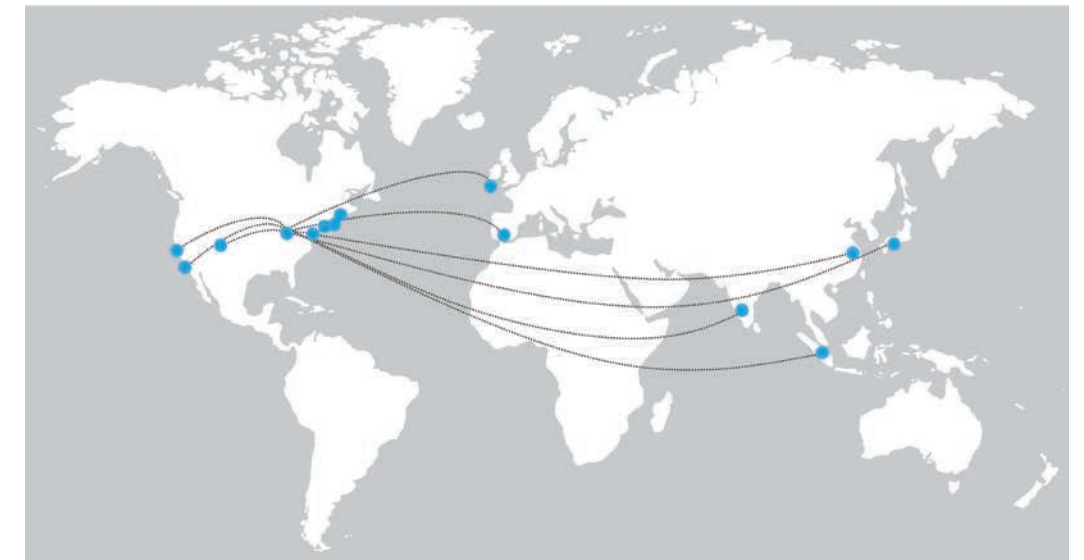


創業以来の理念 『研究開発こそ企業の魂』

リリーはいまだ満たされないニーズを持つ患者さんに
“ファースト・イン・クラス”、“ベスト・イン・クラス”となる医薬品を届けることを目指しています。

150年近くの歴史を持つグローバル製薬企業として

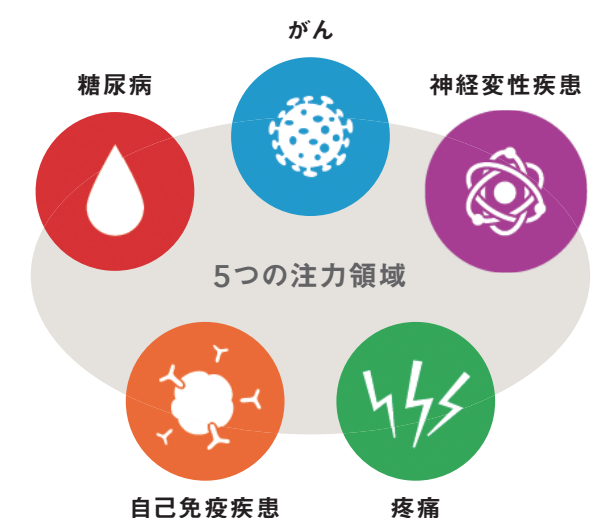
リリーは1876年の創業以来、絶え間ない努力をもって医薬品を開発し続け、人々のより豊かな人生の実現に貢献してきました。インスリン製剤をはじめとする革新的な新薬を開発し、生命を脅かす疾病を医療が克服していく裏側で、重要な役割を果たしています。グローバルで約8,000名の社員が臨床研究にあたり、現代の困難な疾病に対処する新薬を開発すべく努力を続けています。



研究開発拠点は7ヵ国、臨床試験部門は55以上の国に広がっています

革新的医薬品を お届けするため、 豊富な開発品目を 有しています

リリーでは、つねに多くの薬剤の研究開発を進めています。第I相から第III相の段階を追って臨床試験が行われるなかで、各相において開発品目が数多く維持され、かつ5つの注力領域の新規化合物がバランスよく配置されているのが、リリーの薬剤開発ポートフォリオの特徴です。



業界トップクラスの研究開発費

いまだ数多く存在する患者さんのアンメットニーズに応えるために、リリーは業界でもトップクラスとなる売上高の約25%にのぼる研究開発費を投じ、新薬開発に日々臨んでいます。



日本の患者さんのために

革新的な医薬品を日本の患者さんにいち早く届けるため、
そしていまだ満たされないニーズに応え、安全・安心な薬剤を提供するために、
日本イーライリリーの社員は日々情熱をもって取り組んでいます。

世界同時開発

—新薬を一日でも早く患者さんに届けるために

世界に広がるリリーの研究開発拠点の中で日本は重要なハブとして位置づけられており、早期開発から後期臨床試験、市販後臨床研究に至るまで一貫した研究開発活動を推進しています。リリーの革新的な薬剤を一日でも早く日本の患者さんにお届けするため、グローバル試験やアジア試験への参画を中心とした世界同時開発を進めており、全体の8割以上となっています。さらに日本独自の患者さんのアンメットニーズにお応えするため、日本単独、もしくは先行するプロジェクトも進めており、数多くの新薬の承認や新規適応症を取得して患者さんにお届けしています。

革新的な新薬を
一日も早く日本の患者さん
にお届けするために

・ポートフォリオを100%カバー
・世界同時開発、同時承認・上市

安心・安全な製品を患者さんへ届けるために

神戸市西区の西神ラボラトリーズでは、海外から届いた製品の品質試験・検査・包装を行っています。リリーの製品は、海外基幹工場から輸出する時点ですでに世界の品質基準をクリアしていますが、西神ラボラトリーズでは、さらに厳しい目で全製品の全数目視選別を実施し、品質に厳しい日本の患者さんに安心して当社製品をご使用いただくための役割を担っています。

また、国内市場への出荷後も、継続して製品の品質情報を収集・把握し、関係者に迅速で適切な情報提供を行っています。





社会とともに 持続可能な発展に向けて

リリーが関わるコミュニティの社会的課題を解決・改善し、
広く社会により良い影響(ソーシャルインパクト)を与える取り組みを展開しています。

患者さんに寄り添う活動

リリー インスリン50年賞

インスリン治療を50年以上継続されている糖尿病患者さんの長年の努力を称えとともに、ほかの糖尿病患者さんが治療に前向きに取り組む目標となることを願い、1974年に米国で設立しました。日本も2003年から顕彰しています。



関節リウマチ患者さんのGood DAYに向けて

目に見えない・言葉だけでは伝えづらい関節リウマチ患者さんの症状や想いについて理解を深め、関節リウマチ患者さんの「より良い一日(Good DAY)」のために何ができるか、患者さんや患者さんを取り巻く皆様と共に考える取り組みを実施しています。
2021年は、関節リウマチ患者さんの周囲に理解されにくい症状・日常生活の困りごとを俳句で詠む「GoodDAY 関節リウマチ俳句コンテスト」を生活情報サイトハルメクWEBと共催しました。



リリー・オンコロジー・オン・キャンパス

患者さん・ご家族・ご友人の“がんの経験”を通じて、言葉だけでは伝えきれない想いを絵画、写真、絵手紙で表現していただき、多くの方々と分かち合っていたく「場」として、提供しています。2010年の創設以降、毎年開催しており、近年は100件を超える作品が集まります。作品はウェブサイト(<https://www.locj.jp/>)やFacebook(<https://www.facebook.com/locjChannel/>)で紹介しています。



みえない多様性PROJECT

社内活動だった「ヘンズツウ部」*を発展させ、片頭痛をはじめ、さまざまな健康課題に付随した症状に伴う、みえない不安や支障、つらさを抱えながら働く当事者と周囲の方々が共に働きやすい職場づくりを目指した取り組みを進めています。当事者と周囲の相互理解を促し、あらゆる立場の人が参加可能なワークショップツールの開発も行い、ウェブサイト(<https://www.lilly.co.jp/news/stories/henzutoo/nextstep/>)で無料ダウンロードいただけるよう公開しました。
日本の人事部「HRアワード2021」(主催:「HRアワード」運営委員会、後援:厚生労働省)の企業人事部門に入賞しています。

※仕事・生活にも大きな影響がある一方、周囲に理解されにくい片頭痛を取り上げ、社員が能力を発揮し働きやすい職場づくりを目指し、職場環境の改善を自発的に推進する「ヘンズツウ部」を2019年に発足



コミュニティへの貢献活動

社員参加型のボランティア活動プログラム

世界中のリリー社員が毎年一斉に取り組むコミュニティ貢献のためのボランティア活動を応援、促進するプログラムの一環として、日本では「リリージャパン・デイ・オブ・サービス」を行っています。10年以上にわたり、日本の各地で社員が個人、チーム、家族でコミュニティの社会的課題に目を向け、より良い影響をもたらすプランを考え、実際の活動に取り組んでいます。
あわせて、社員の活動結果に応じた寄付額を、日本イーライリリーは神戸で震災を経験した企業として、震災・災害復興支援のため、また2020年からは新型コロナウイルス感染下で支援を必要とする方たちのために寄付しています。



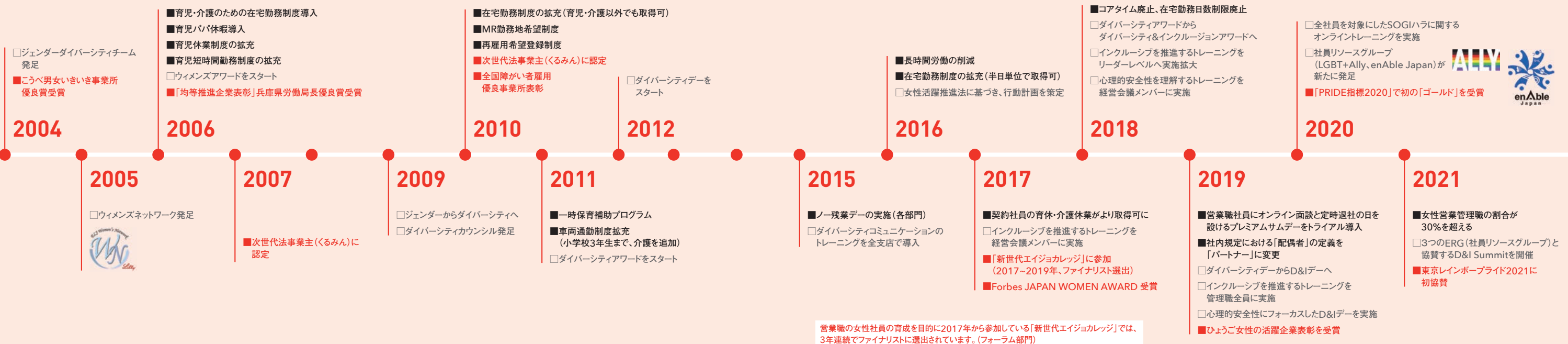
自然環境への負荷削減

工場の環境保全の取り組み

西神ラボラトリーズでは、省エネ、水や土壌汚染の防止、廃棄物の削減やリサイクルなど、環境保全に配慮した活動を行っています。また、工場勤務の社員へは、社内の節電・節水、敷地周辺の清掃や、車のアイドリングストップなどの呼びかけを行っています。

多様な社員が最大限に能力を発揮することで、イノベーションの創出につなげる

私たち日本イーライリリーは、当社で働くすべての人々が多様な価値観を互いに尊重し、幅広い多様性を受け入れ活かす「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)」を促進することで社員や会社が成長していくと考えています。性別、障がいの有無、性的指向、性自認、年齢、国籍、人種、宗教、信条や価値観、そして働き方など、その他さまざまな違いにより区別されることなく、一人ひとりがその能力を最大限に発揮し、様々なステークホルダーと対話を続けてそれぞれのニーズに応えていけるよう、組織全体で積極的に取り組んでいます。



主な支援制度

多様な働き方	キャリア開発	卓越した貢献への称賛
- 在宅勤務制度 - コアタイムのないフレックスタイム勤務制度 - 豊富に選べる育児・介護短時間勤務 - 一時保育補助プログラム - 看護・介護休暇 - 育児休業 - 産前・産後休暇制度 - 介護休業 - 再雇用希望登録制度	- 社内公募による人事異動 - myキャリア制度 - 留学サポートプログラム - 語学スキルアップ支援 - 各種トレーニング	- インスパイア(全世界の社員が互いに感謝と称賛を送りあうプログラム) - 社長賞 - 永年勤続表彰 - D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)アワード - セールスレコグニションプログラム

社員リソースグループ(ERG: Employee Resource Group)

社員が主導の、豊かでインクルーシブな職場環境の醸成サポートに向けた取り組みを行うグループ



ウィメンズネットワークリーダーズグループ

女性社員が自らのキャリア開発について積極的に考え、充実したキャリアを築くためのネットワーク。女性社員が能力を十分に発揮できるように、問題や解決策の共有、女性自らの意識向上施策などを、女性に限らず男性社員など、趣旨に賛同する社員がリードして進めています。



LGBT+Ally

LGBT+など性的少数者をサポートするAlly(アライ: LGBT+を自発的に支援する人)グループが社内でのLGBT+に関する理解促進を図り、性的指向や性自認にかかわらず全ての社員が働きやすい職場づくりをリードしています。



enAble Japan

身体的または精神的な健康問題を抱える社員や取り組みに共感する社員グループが、障がいをもつ社員と、共に働く社員双方の心理的安全性の向上や、障がいを持つ社員がその能力を最大限発揮するための障壁(バリア)を取り除く活動を行っています。

社員一人ひとりが心身ともに健康に ウェルビーイングな働き方へ

日本イーライリリーでは、多様な背景をもった人々がそれぞれに豊かな生活を送り、
その能力を最大限に発揮できるよう、「Live Your Best Life」を理念に、社員の健康への取り組みも展開しています。

安全な職場環境

社員が勤務中に安全で快適に過ごせるよう、オフィス内の備
品整備や使用する自動車のツール改善、社員に向けたトレー
ニングなどを進めています。

健やかな日常

食事や運動の改善提案など社員の生活習慣に配慮した疾患
予防や女性の健康促進に関する社員教育、参加型プログラ
ムを定期的に開催しています。

地域コミュニティへの貢献

行政や多様な業種の企業と協働しながら、社員が地域コ
ミュニティとつながり、患者さんやその周囲の方々に疾患や
健康に関する情報を提供したり、よりよい生活のための支援
を行うことで、地域の健康寿命の延伸に貢献していきます。



重点を置く3つの健康・ウェルビーイングに対する取り組み

表彰実績



2021年版「働きがいのある会社」
ランキング1000人以上の規模の
企業の中で、“ベストカンパニー”
に選ばれました。2007年の第1回
目から継続して選出されており、
15年連続となります。



経済産業省が健康経営に取り組む優
良な法人を「見える化」し社会的に評
価を受けることができる環境を整え
ることを目的に実施する「健康経営
優良法人認定制度」の大規模法人部
門において、「健康経営優良法人
2021」の認定を受けました。



LGBT+などのセクシャル・マイノ
リティへの取り組みを評価する
「PRIDE指標2021」で2年連続と
なる「ゴールド」を受賞しました。

イーライリリー・アンド・カンパニー

会社概要

代表者／デイビッド・A・リックス
設 立／1876年
本 社／アメリカ合衆国インディアナ州 インディアナポリス
研究所／7ヵ国
製品供給／120ヵ国
社員数／約34,000名（2020年末日現在）
売上高／245億4000万ドル（2020年度）



日本イーライリリー株式会社

会社概要

代表者／シモーネ・トムセン
設 立／1975年11月1日
資本金／127億7,250万円
本 社／兵庫県神戸市
事業所／東京支社、西神ラボラトリーズ、各地営業所
社員数／約2,900名（2020年末日現在）
売上高／2,671億円（2020年決算ベース）



社員数、売上高など最新の数値情報等は、日本イーライリリーのウェブサイトをご覧ください（<https://www.lilly.co.jp/>）